

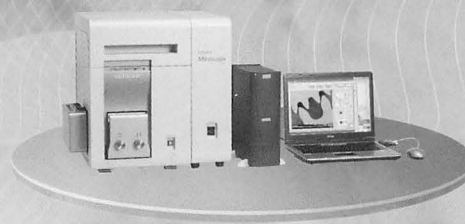
HITACHI

日立ハイテック

身近に置いて、気軽に使える 卓上顕微鏡が迅速な観察を可能にします。

特長

- 卓上サイズで省エネ^{*1}設計
- 絶縁物試料の無蒸着観察が可能
- デジカメ感覚^{*2}で使えるシンプルな操作
- 焦点深度の深い^{*3}立体的な形態観察と組成観察を実現
- ワンモニターで形態観察と元素分析^{*4}が可能



上写真はTM-1000+EDXキット (TM-1000専用オプション)+
SwiftED-TM (TM-1000専用オプション) の組み合わせ例です。



日立卓上顕微鏡 TM-1000

Miniscope®

www.hitachi-hitec.com/em/miniscope/

モニターに表示されている画像の試料は、ヤマイモの断面です。

^{*1} 当社従来機比較80%
^{*2} 本装置の操作画面はデジタルカメラの操作パネルをイメージしています。
^{*3} 一般的な光学顕微鏡との比較
^{*4} オプションでTM-1000専用EDXキットとTM-1000専用SwiftED-TMを組み合わせたことができます。

Miniscope®は、(株)日立ハイテクノロジーズの登録商標です。

最先端を、最前線へ。

◎ 株式会社日立ハイテクノロジーズ

本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号 電話 ダイヤルイン (03) 3504-6111
インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。

URL <http://www.hitachi-hitec.com/em/>

Encyclopedia, Genera of Freshwater Algae

淡水藻類

淡水産藻類属総覧

山岸 高旺 著

B5 判上製・総頁 1444 頁・定価 52500 円 (本体 50000 円)

本書は淡水における藻類、約 1500 属を収録した淡水藻類の属の総覧である。配列は淡水藻類を 12 分類群に分ける Bourrelly の分類系を採った。これに加え異名とされるもの、関連するものをさらに約 800 属所収する。60 年に及ぶ著者の淡水藻研究の集大成として、淡水藻類の全体像に迫る大著である。

本文は、それぞれの分類群の「細胞・藻体」「生殖・生活史」「分類・分類表」を示した後、それぞれの属の記載が中心となり、線画による基本的な図版を示しながら、属の分類基準とされる形態形質、生殖形質、生育状況を述べる。また類似属との関係や産状など特記事項も詳細に記す。学名総索引をはじめ、和文、欧文の事項索引、また属名のカナ読み索引を付した。

はじめに／凡例／淡水藻類 序 (01) 藍藻類 Cyanophyceae (01 付) 灰青藻類 Glaucophyceae (02) 紅藻類 Rhodophyceae (03) 黄色鞭毛藻類 Chrysophyceae (04) 黄緑色藻類 Xanthophyceae (05) 珪藻類 Bacillariophyceae (06) 褐色鞭毛藻類 Cryptophyceae (07) 渦鞭毛藻類 Dinophyceae (08) 緑色鞭毛藻類 Chloromonadophyceae (09) 褐藻類 Phaeophyceae (10) 緑虫藻類 Euglenophyceae (11) 緑藻類 Chlorophyceae (12) 車軸藻類 Charophyceae 学名総索引／属名カナ読み索引／和文事項索引／欧文事項索引

新日本海藻誌

—日本産海藻類総覧—

吉田 忠生 著 B5 判・総頁 1248 頁・定価 48300 円 (本体 46000 円)

本書は古典的になった岡村金太郎の歴史的大著「日本海藻誌」(1936)を全面的に書き直したものである。「日本海藻誌」刊行以後の約 60 年間の研究の進歩を要約し、多様な知見を盛り込んで、日本産として報告のある海藻(緑藻、褐藻、紅藻)約 1400 種について、形態的な特徴を現代の言葉で記載する。植物学・水産学の専門家のみならず、広く関係各方面に必携の書。

有用海藻誌

海藻の資源開発と利用に向けて

大野 正夫 編著 B5 判・総頁 592 頁・定価 21000 円 (本体 20000 円)

本書は海藻の生物学の解説にはじまり、応用の具体的事例を数多く紹介するとともに、今後期待される新分野、機能性成分についても多くの知見を盛り込む。生物学編、利用編、機能性成分編の 3 編 31 章から構成され、各分野で長く研究にかかわってきた多彩な執筆者が、それぞれの専門分野を詳述する。

小林弘珪藻図鑑

H. Kobayasi's Atlas of Japanese Diatoms based on electron microscopy

小林 弘・出井雅彦・真山茂樹・南雲 保・長田敏五 著 B5 判・596 頁・定価 35700 円 (本体 34000 円)

本書は、珪藻の分類学の成書として長く刊行が待たれていた待望の書であり、斯界の第一人者、故小林弘博士の名を冠するものである。プレートとその解説をはじめとし、特殊な用語が多く使われる珪藻の殻構造の解説を電顕写真や線画を添えて分かりやすく示した。分類体系には最新の研究成果を盛り込む。用語の英語、日本語、ラテン語の一覧表や、学名と和名の対照表などを付し読者の便宜を図った。

淡水珪藻生態図鑑

群集解析に基づく汚濁指数 DAIPo, pH 耐性能

渡辺仁治 編著 浅井一視・大塚泰介・辻 彰洋・伯耆晶子 著 B5 判・784 頁・定価 34650 円 (本体 33000 円)

日本のみならず世界各地から約 1500 のサンプルを採集、膨大なサンプルの生態情報を処理検討し、約 1000 種の珪藻についてその結果を分かり易くまとめる。生態情報の妥当性を期するため、すべてのサンプルを統一条件下で採集し、好清水か好汚濁か=きれいな水を好むのか、汚れた水を好むのか等を判断する環境指標としての珪藻群集の適性を、多くの図版で具体的に示す。

事業所のご案内



ISEBU Service Station

お客様の多様な印刷・出版ニーズに迅速で
きめ細かいサービスを提供する営業
センター

〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20
Tel.029-851-2515 Fax.029-852-8501
ss@isebu.co.jp
営業時間:9:00~17:30



ISEBU Printing Station

最新鋭のデジタルワークフローでデザイン・
編集から印刷・製本までの一貫生産を行う
印刷工場

〒305-0812 茨城県つくば市東平塚389
Tel.029-856-4166 Fax.029-856-4147
ps@isebu.co.jp
営業時間:9:00~17:30



ISEBU Digital Station

「必要なときに必要な部数だけ」印刷する
オンデマンド印刷をはじめ、Web制作、
CD-R、電子出版など、マルチメディア
対応型のアンテナショップ

〒305-0003 茨城県つくば市桜2丁目53-3
Tel.029-850-6200 Fax.029-850-6601
ds@isebu.co.jp
営業時間:10:00~19:00



ISEBU
株式会社 イセブ
www.isebu.co.jp/

Digital

デジタル・コミュニケーション・ワークフロー



私たちイセブは、筑波研究学園都市を中心とする
地域で培ったお客様との信頼関係を礎に、お客様
一人ひとりに最適な印刷ソリューションのご提案を
めざしています。高品位な学術書・論文集等にすべ
れた編集ワークとクリエイティブなビジュアル提案が
可能なデザインワークを特長とする制作部門に、
フルデジタル化によるワークフローを構築。完成し
たデジタルデータをCTPシステムでダイレクトに
刷版出力することで、印刷・製本工程とあわせて迅速
な生産体制を確立し、高品質の印刷物をスピーディ
かつ低価格でご提供しています。

多様化する印刷・出版ニーズに
優れた瞬発力でお応えします



最新鋭の設備が約束する

確かな印刷技術革新

プリプレス&プレス・ワークフロー

私たちイセブでは、最新鋭の印刷設備をライン
ナップし、幅広い商品ニーズに高品質・短納期・
低コストでお応えしています。二〇〇三年には
ハイデルベルグ社製のスピードマスターを導入。
最先端のデジタル制御技術と卓越したオペレータ
による厳しいチェック体制が、つねにハイグレイ
ドな印刷品質をお約束します。また、個人ユーザ
による自分史や詩歌集、学術論文など、モノクロを
主体とする小ロットの印刷媒体には、デジタル
データから直接印刷するオンデマンド印刷や紙版
CTPでフレキシブルに対応しています。

Products



下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局（庶務）までお申し込み下さい（価格は送料を含む）。

1. 「藻類」バックナンバー

各号、会員価格 1,750 円、非会員価格 3,000 円；30 巻 4 号（創立 30 周年記念増大号，1-30 巻索引付き）のみ会員価格 5,000 円、非会員価格 7,000 円；欠号 1-2 巻全号，4 巻 1，3 号，5 巻 1，2 号，6-9 巻全号。

2. 「藻類」索引

1-10 巻，会員価格 1,500 円，非会員価格 2,000 円；11-20 巻，会員価格 2,000 円，非会員価格 3,000 円；1-30 巻（創立 30 周年記念），会員価格 3,000 円，非会員価格 4,000 円。

3. 山田幸男先生追悼号

藻類 25 巻増補，1977，A5 判，xxviii + 418 頁。山田先生の遺影，経歴，業績一覧，追悼及び国内外の藻類学者より寄稿された論文 50 篇（英文 26 篇，和文 24 篇）を掲載。価格 7,000 円。

4. 日米科学セミナー記録

Contributions to the systematics of benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編，1972，B5 判，xiv + 280 頁，6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20 篇の研究報告（英文）を掲載。価格 4,000 円。

5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究

1977，B5 判，65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

6. Proceedings of Algae 2002

藻類 52 巻特別号，2004，A4 変形判，253 頁。平成 14 年 7 月につくば市で開催された第 26 回日本藻類学会大会・日本藻類学会 50 周年記念行事・第 3 回アジア太平洋藻類学フォーラム合同会議（Algae 2002）のプロシーディング集。43 篇の論文・レビューを掲載。価格 3,500 円（送料込み）。

藻類

第 57 巻第 2 号

2009 年 7 月 5 日印刷

2009 年 7 月 10 日発行

© 2009 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

禁 転 載
不 許 複 製

編集兼発行者

寺田竜太

〒 890-0056 鹿児島市下荒田 4 丁目 50-20

鹿児島大学水産学部水産学科

Tel 099-286-4131

Fax 099-286-4133

E-mail terada@fish.kagoshima-u.ac.jp

印 刷 所

株式会社イセブ

〒 305-0005 つくば市天久保 2-11-20

Tel 029-851-2515

Fax 029-852-8501

発 行 所

日本藻類学会

〒 060-0810 札幌市北区北 10 条西 8 丁目

北海道大学大学院理学研究院自然科学部門

Tel 011-706-2745

Fax 011-706-4851

藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôruì)

第 57 卷 第 2 号 2009 年 7 月 10 日

目 次

熊田美里・大葉英雄・田中次郎 海産緑藻オオバロニア <i>Ventricaria ventricosa</i> の不動胞子の発生	81
田中宏之・南雲 保 池田湖から見出された本邦新産中心類珪藻 <i>Spicaticribra kingstonii</i> Johansen, Kociolek et Lowe 及び共産した同類珪藻 (Bacillariophyta)	86
藻場の景観模式図	
寺脇利信・新井章吾: 30 (最終回) 山口県周防大島町伊保田地先の砂泥底に設置された階段型実験藻礁	93
藻類学最前線	
中山卓郎: 新たな一次葉緑体の獲得 - <i>Paulinella chromatophora</i> に見られる共生関係-	98
博物館と藻類	
北山太樹: 海藻のガラスサンド標本 -木村染匠株式会社の場合-	101
島袋寛盛: 第 6 回亜熱帯性ホンダワラ属藻類の分類に関するワークショップに参加して	103
日本藻類学会第 33 回大会開催記・参加記	
須田彰一郎: 日本藻類学会第 33 回大会開催記	105
田中 学: 日本藻類学会第 33 回大会エクスカージョンに参加して	107
尾張智美・茂木祐子: 藻類学ワークショップ I「藻類観察の技術講習 -電子顕微鏡 (免疫電顕法・ホールマウント法), 蛍光顕微鏡 (FISH 法)-」に参加して	108
山本圭吾: ワorkshop II「沖縄の海藻と微細藻の観察採集会」に参加して	109
書評・新刊紹介	
北山太樹: 三浦半島海藻図鑑 -海藻は海からの手紙-(高橋昭善・大森雄治 著)	110
神谷充伸: 水環境の今と未来 -藻類と植物のできるこゝと-(神戸大水槽光合成生物研究グループ 編)	110
会員のページ	111
英文誌 (Phycological Research) 56 巻 3・4 号掲載論文和文要旨	112
学会録事	117
会員異動 他	121
学会シンポジウム情報	122
入会申込 他	123
投稿案内・会則 他	124
コラム [遊遊子] 北山太樹: 三浦半島の海藻	125